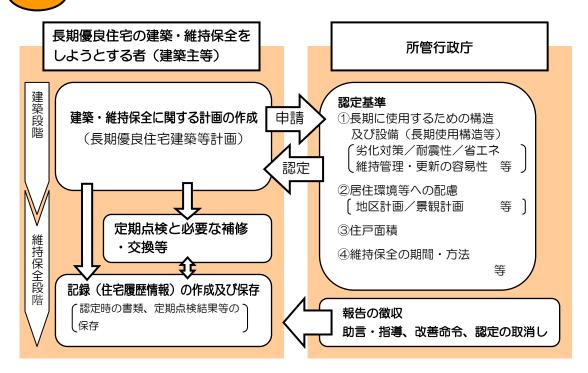
『長期優良住宅の普及の促進に関する法律』

(平成20年法律第87号・平成21年6月4日施行)

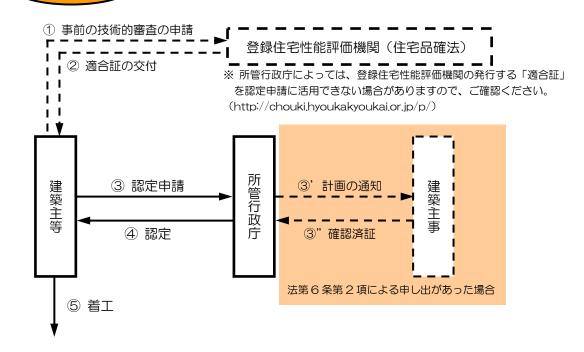


長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた住宅(長期優良住宅)の普及を促進することで、環境負荷の低減を図りつつ、良質な住宅ストックを将来世代に継承することで、より豊かでやさしい暮らしへの転換を図る。

概要



認定の流れ



※詳しくは、http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000006.html を参照してください。

認定長期優良住宅に対する税の特例措置

	一般住宅		認定長期優良住宅
	居住 控除対 控除 開始年 象限度額 率		居住 控除対 控除 最大 開始年 象限度額 率 期間 控除額
▮ ▶ 所得税 *1	H21 5000 万円	500 万円	H21 5000 万円 600 万円 H22 5000 万円 1.2% 600 万円
(ローン減税)	H22 5000 万円 H23 4000 万円 1.0%	500 万円 400 万円	H22 5000 万円 1.2% 600 万円 H23 5000 万円 10 600 万円
	H24 3000 万円	年間 300 万円	H24 4000 万円 1.0% 年間 400 万円
	H25 2000 万円	200 万円	H25 3000 万円 3000 万円
所得税 *2 (投資型減税)			標準的な性能強化費用相当額(上限 500 万円)の 10%相当額を、その年の所得税額から控除
登録免許税	①保存登記 ②移転登記	1. 5/1000 3. 0/1000	①保存登記 1.0/1000 ②移転登記 【戸建】 2.0/1000 【マンション】1.0/1000
	③抵当権設定登記	1.0/1000	③抵当権設定登記 1.0/1000
不動産取得税	1200 万円控除		1300 万円控除
固定資産税	【戸建】 1~3 ² 【マンション】 1~5 ²		【戸建】1~5年目1/2軽減【マンション】1~7年目1/2軽減

- *1. 控除額が所得税額を超える場合は、一定額を、個人住民税から控除することができます(当該年分の所得税の課税総所得金額等に5%を乗じて得た額(最高9.75万円)を限度)。
- *2. 控除額がその年の所得税額を超える場合は、翌年分の所得税額から控除することができます。

認定長期優良住宅に対する住宅ローンの供給支援

【長期優良住宅に対応した住宅ローンの供給支援】

民間金融機関が、認定長期優良住宅について最長50年の住宅ローンを供給できるよう、住宅金融支援機構が支援(フラット50)。

【優良住宅取得 (フラット 35S)の拡充】

住宅金融支援機構の優良住宅取得支援制度(フラット 35S)において、認定長期優良住宅等に係る金利優遇(0.3% 金利引き下げ)の期間を当初 10 年間から 20 年間に延長。

お問合せ先

「認定」「税制」に関すること: 国土交通省住宅局住宅生産課 TEL 03-5253-8111 「融資」に関すること: (独)住宅金融支援機構お客様コールセンター TEL 0570-0860-35